

平成22年9月発行

社会福祉法人
対馬市社会福祉協議会

〒817-1201 長崎県対馬市豊玉町仁位94-5
TEL 0920-58-1432 FAX 0920-58-1183
E-mail tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.tsushima-shakyo.jp/>
(対馬市社会福祉協議会で検索してください。)

社協だより

24時間テレビチャリティ募金



8月22日(日)、上対馬町のバリュースタジアムタケス
工大浦店・ライフベース上対馬店の特設会場において、上
県支所主催による24時間テレビチャリティ募金活動を開
催いたしました。

当日、ボランティアスタッフとして協力していただいた
のは佐須奈中の生徒達。

真夏の日差しが照りつける中、汗だくになりながらも、
大きな声で募金を呼び掛けるその姿に、多くの方が足を止
め、募金をされていました。

尚、皆様よりいただいた募金は、24時間チャリティ募
金委員会へ送られ、お年寄りや身体の不自由な方への支援、
環境保護活動、国内外の災害援助の為に役立てられます。

今回の主な内容

- 平成21年度決算報告……………2
- どうなの？社協会費・寄付金の使途…4～5
- トピックス……………6
- 御寄付御礼……………7

この広報誌は、皆様から寄せられた会費並びに共同募金配分金で作られています。

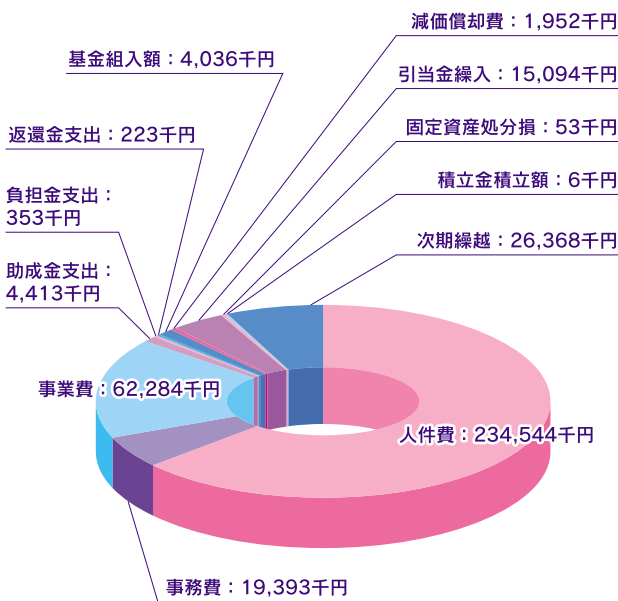


平成21年度決算報告

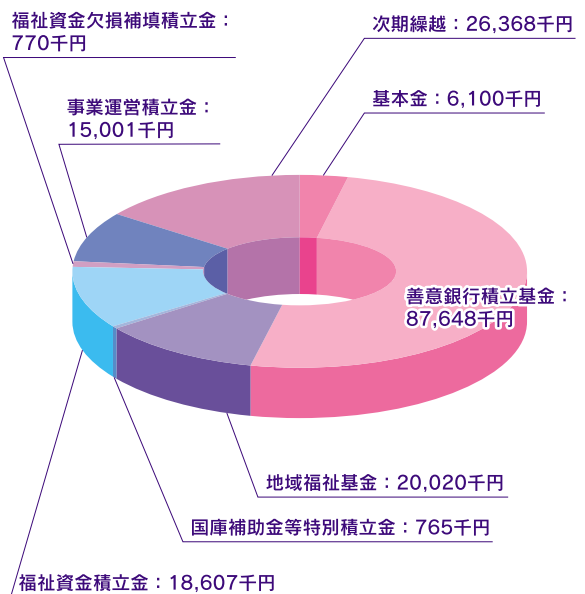
平成21年度末（平成22年3月31日現在）の本会の純財産の総額は、175,279千円で、その内市民皆様からお寄せいただいた寄付金を財源として積み立てている、善意銀行積立基金は87,648千円となっております。今後は委員会を設けこの善意銀行基金の有効活用について検討されていく予定です。

また、平成21年度の収入支出総額はそれぞれ、368,719千円（前年比92.8%）で、収入の内訳は、補助金や受託料、負担金等の公費財源が178,026千円（48.3%）、介護保険収入等事業収入財源が144,999千円（39.3%）、市民の皆様からお寄せいただいた会費や寄付金等民間財源が13,342千円（3.6%）となっております。支出につきましては、人件費が234,544千円（63.6%）を占めています。これは、本会が実施している在宅福祉サービス（介護サービス）がその事業の性質から見ても人件費の占める割合が高くなるのが要因と思われます。部門別に見ますと法人運営・管理部門が159,901千円（43.4%）、在宅福祉サービス部門が169,106千円（45.9%）、地域福祉推進部門、生活支援部門が39,712千円（10.8%）となっております。

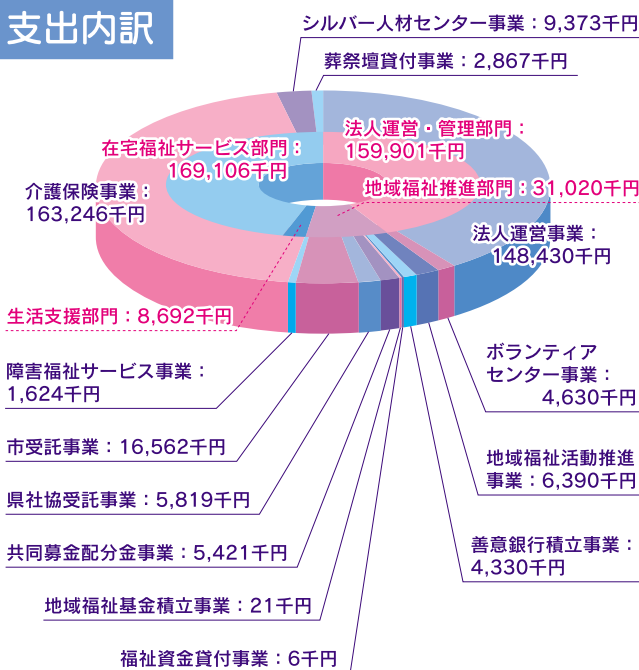
支出内訳（目的別）



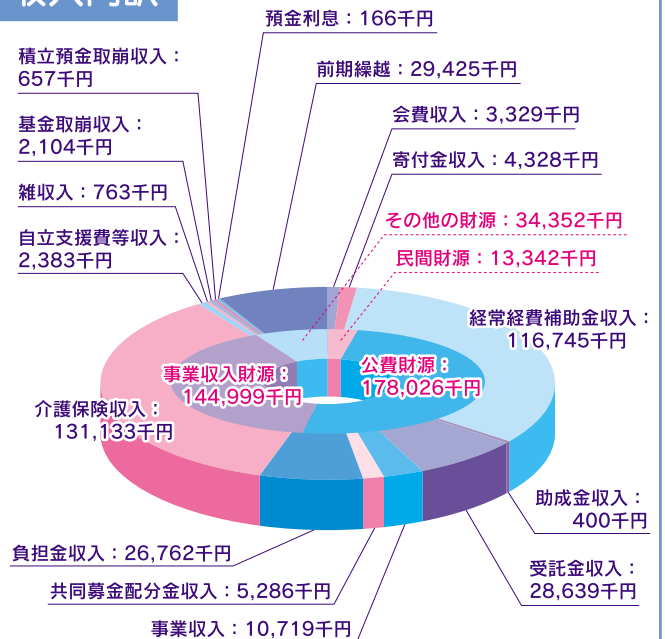
純財産の状況：総額175,279千円



支出内訳



収入内訳





平成22年度歳末たすけあい募金配分金

助成事業募集のお知らせ



地域福祉活動の推進を図るため、対馬市内で、ボランティア活動等を行っているグループ、NPO法人、自治会等で年末年始時期に実施される事業に対し、歳末たすけあい募金配分金の一部を助成いたします。

■助成額等

1団体10万円以内とする。尚、希望団体が予定数を上回る場合は、1団体あたりの助成額を下げる場合があります。

■助成金の申請

(申請期間) 8月2日(月)～9月30日(木)※必着

(提出書類) 対馬市社会福祉協議会及び各支所に備え付けの申請書に記入のうえ提出。

※詳細は下記問い合わせ先へご連絡ください。

■審査選考

本会選考委員会で審査選考を行い、直接申請者へ通知いたします。

(決定通知) 10月末(予定)

問い合わせ先…対馬市社会福祉協議会 地域福祉班 ☎0920-58-1432

厳原支所 ☎52-1169

峰支所 ☎83-0294

上対馬支所 ☎86-3841

美津島支所 ☎54-2429

上県支所 ☎84-2168

ホームページ <http://www.tsushima-shakyo.jp/>



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金



今年も10月1日から12月31日まで「共同募金運動」が、全国一斉に始まります。

毎年、共同募金運動には、市民の皆様より多額の寄付金をお寄せいただき、心より御礼申し上げます。

本年度も、様々な方法で共同募金運動が展開されますので、これまで以上に充実した地域福祉を推進していくために、今年もなお一層のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

平成22年度目標額 **6,009,000円**

参加費
無料!

認知症講演会のお知らせ

認知症への正しい知識をもち、認知症の人や家族を地域で支えていくためにはどうしたらよいかを地域の人みんなで考えていくことを目的として、一般市民を対象とした認知症講演会を開催します。今回の講演会では、認知症疾患センター・出口病院の作業療法士である宮川由香先生を講師としてお招きし、『認知症を学び地域で支えましょう(仮題)』をテーマに講演をして頂きます。

とき **10月1日(金)**
18:50～20:30

ところ **対馬市交流センター3階**
大会議室(厳原町今屋敷)

●テーマ 『認知症を学び地域で支えましょう(仮題)』

●講師 出口病院・認知症疾患センター
作業療法士 宮川由香 先生



認知症講演会に関するお問い合わせ先

対馬地域リハビリテーション広域支援センター

対馬市厳原町東里303-1

対馬いづはら病院リハビリテーション科内

担当: 阿比留博次

☎(FAX兼)0920-52-1916(直通)

主催/対馬地域リハビリテーション広域支援センター

共催/対馬市 対馬市社会福祉協議会

長崎県対馬保健所



どうなの!?

平成21年度 社協会費・寄付金の使い道!



皆様からいただきました社協会費並びに寄付金（香典返し・一般寄付）は、本会の地域福祉活動を推進するための貴重な財源として、昨年度は下記の通り使わせていただきました。本当にありがとうございました。

尚、社協会費並びに寄付金の使途については、昨年度、本会の基盤を強化するため策定した、対馬市社協基盤強化・活動中長期計画の実施計画に基づいて設置される「民間財源検討委員会」において、使途内容の見直しや適正化に向け今後、検討が行われていきます。



〈社協会費〉

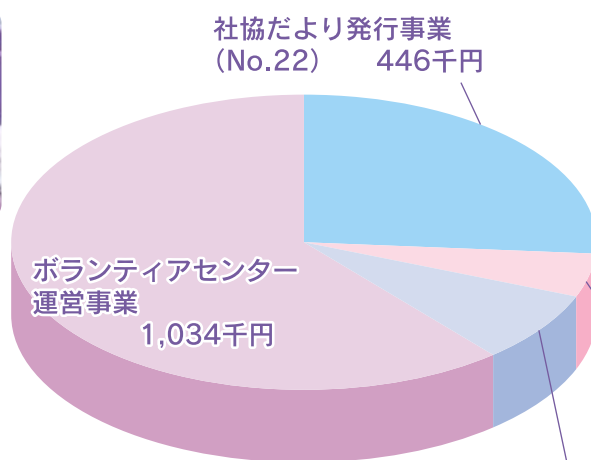
ボランティアセンター事業(全体事業) 1,691千円



ボランティア推進事業
(福祉出前講座)



中学生ワークキャンプ事業



ふくし講演会

ふくし講演会事業
82千円

中学生ワークキャンプ事業
129千円

地域福祉活動推進事業(各地域事業) 1,304千円



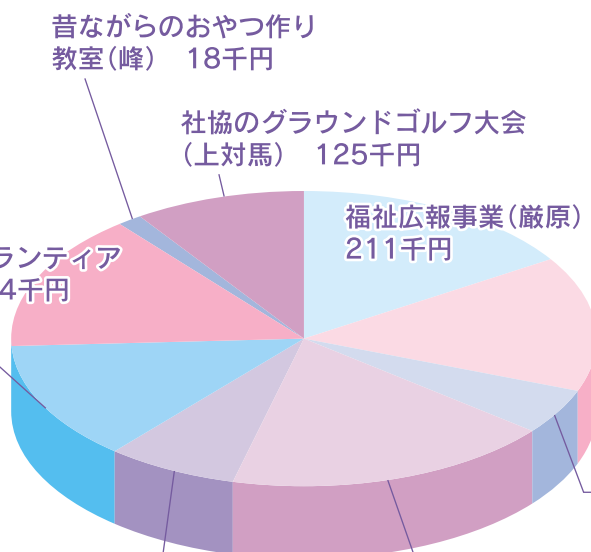
昔ながらのおやつ作り教室

みんなのためのボランティア
入門講座(峰) 194千円

在宅介護・福祉講演会(峰)
170千円



24時間TVチャリティ募金



ちびっこまつり

レクリエーション備品
購入事業(厳原)
190千円

ふれあいパークゴルフ
大会事業(美津島) 68千円

ちびっこまつり(豊玉)
94千円

24時間テレビチャリティ募金
(厳原・美津島・豊玉・上県) 234千円

寄付金(香典返し・一般寄付) 2,194千円

皆様からお寄せいただいた寄付金は、一旦、善意銀行基金として積み立てを行い、地域福祉推進のための財源として、必要に応じて取り崩しを行いながら活用させて頂いております。

平成21年度においては、4,328千円の寄付をお寄せいただき、基金として積み立てを行いました。また、事業費として2,104千円を取り崩し、福祉推進校指定事業や社協基盤強化・活動中長期計画策定事業に活用した他、基金の運用益(定期預金利息)の90千円は、ボランティアセンターの運営経費として活用いたしました。



社協基盤強化
活動中長期計画策定事業



福祉推進校指定事業

事業名	総事業費	総事業費のうち 基金の取り崩し	総事業費のうち 基金の運用益	備考
社協 基盤強化・活動 中長期計画策定事業	1,528千円	1,000千円		
福祉推進校指定事業	1,076千円	1,104千円		差額は次年度 へ繰越
ボランティアセンター 運営事業	1,125千円		90千円	

入場無料

合併後、初めてとなる社会福祉大会を開催します!!

みんなと共に支えあう 元気な対馬(しま)をめざして



第1回対馬市社会福祉大会

日時 **10月24日(日)** 13:00~
場所 **対馬市交流センター**
2階イベントホール



記念講演

~音楽で心のバリアフリーを~
生命(いのち)が光る

講師 **渡辺知子氏**



風のようにやさしい音色...
あなたの心に響きます

福祉作品展 10:00~16:00

イベントホールのロビーにおいて福祉作品展を開催します。
小・中学校、高校の児童・生徒や福祉施設の利用者の方々が心を込めて作った作品を
展示しています。



今年も大盛況!!

「ちびっこまつり2010」開催!!

8月21日、夏休みも終盤に差し掛かったこの日、豊玉町福祉センター前広場において「ちびっこまつり2010」を開催いたしました。

この事業は、毎年夏休みの時期に、親子や地域住民でふれあい、交流することを目的として開催しており、この経費の一部は、市民皆様からいただいた社協会費を充てさせていただいております。

この日は、会場に入りきれない程のたくさんの親子や地域住民の方々に足を運んでいただき、24時間テレビチャリティ募金やゲーム、バザーのコーナーは多くの人で賑わっていました。

ちびっこ達には、暑かったこの夏のいい思い出となったのではないのでしょうか?

尚、このちびっこまつりには、豊玉地区民児協の委員皆様をはじめ、豊玉高校の生徒や商工会女性部豊玉支部・同青年部豊玉支部の皆様、また福祉施設より幸生会や梅仁会の皆様、地元有志の方々にボランティアとしてご協力いただきましたことに対し、この場を借りて深く感謝すると共にお礼を申し上げます。



三輪車レース



各車マシンの調整に余念がありません

スタートまだかな

スイカ早食い



家族歌台戦

謎の仮面ウーマン? 登場!!



はいはいレース



実はこのお子さんたち、全員「ゆうと」くんです

町を実際に歩いてみると、色んな発見がありました!



各班で作った防災マップの紹介

まだまだダナ(ー)っ

顎を上げて、気道を確保して...それから...



消防署による救急救命法の指導



参加者のみんなで記念撮影♪

去る、8月3日・4日の2日間、峰町保健福祉センターにおいてワークキャンプ2010を開催しました。本事業は、福祉体験を通して福祉の理解と関心を高め、ボランティア活動に対するきっかけづくりと思いやりの大切さを育むことを目的に例年開催している事業で、今年是对馬市内より27名の中学生が参加しました。

ワークキャンプ2010

このワークキャンプでは、3年前から「防災」を大きなテーマとして実施しています。

実際に町を歩いて危険箇所などを調査し、オリジナルのマップを作成する「防災マップづくり」や、災害についての講演、消防署による救急救命法の指導、ハイゼックス袋を利用したおやつづくりなどを体験しました。

今回学んだことが、日頃からの防災意識の向上に役立てられることを期待しています。

参加してくださった生徒のみなさん、ご協力してくださった関係者の皆様、大変ありがとうございました。

御寄付御礼

社会福祉の推進のために、多くの方々から心温まる善意のご寄付をいただきました。ここに、ご芳名（敬称略）を掲載し、謹んで亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

お寄せいただきましたました寄付金等は、各種福祉事業や地域福祉活動の推進のために、活用させていただきます。

誠にありがとうございました。

（平成22年5月1日～平成22年7月31日受付分）

上対馬地区

▼川崎美彦（泉）

▼犬束延幸（西泊）

▼糸瀬昇天（比田勝）

▼八島満子（豊）

▼庄司秀（唐舟志）

▼宮原芳文（鰐浦）

▼比田勝廣義（比田勝）

▼小宮祐一（瀬田）

▼原智徳（佐護）

（亡・原馨）

（亡・小宮源之助）

（亡・比田勝幸子）

（亡・宮原博喜）

（亡・宮原博喜）

（亡・比田勝幸子）

（亡・小宮源之助）

（亡・原馨）

（亡・原馨）

（亡・原馨）

▼大石百合子（佐護）

▼武田朋子（志多留）

▼宮原三男（瀬田）

▼阿比留輝次（鹿見）

▼小茂田富至（佐須奈）

▼神宮剛規（佐護）

▼原田昭彦（御園）

▼前川日出子（榎滝）

▼早田吉一（三根）

▼國分保（吉田）

▼早田吉一（三根）

▼國分保（吉田）

▼早田吉一（三根）

▼國分保（吉田）

▼早田吉一（三根）

▼國分保（吉田）

▼早田吉一（三根）

▼國分保（吉田）

▼早田吉一（三根）

▼國分保（吉田）

▼早田吉一（三根）

▼國分保（吉田）

豊玉地区

▼齋藤清幸（田）

▼赤木信夫（東加藤）

▼日高愛子（佐志賀）

▼伊藤浩一（雞知）

▼神宮祐司（雞知）

▼原嶋理恵子（雞知）

▼大浦章子（雞知）

▼小山章（雞知）

▼黒岩篤（竹敷）

▼黒岩篤（竹敷）

▼黒岩篤（竹敷）

▼黒岩篤（竹敷）

▼黒岩篤（竹敷）

▼黒岩篤（竹敷）

▼黒岩篤（竹敷）

▼黒岩篤（竹敷）

▼黒岩篤（竹敷）

▼黒岩篤（竹敷）

▼黒岩篤（竹敷）

▼黒岩篤（竹敷）

巖原地区

▼八重島弘（北里）

▼山本博己（国分）

▼内山絹枝（内山）

▼平間重喜（安神）

▼竹岡幸洋（豆酸）

▼河合俊子（久田道）

▼齋藤義一（小茂田）

▼江島公之（大手橋）

▼國分由美子（日吉）

▼角一子（中村）

▼角一子（中村）

▼角一子（中村）

▼角一子（中村）

▼角一子（中村）

▼角一子（中村）

▼角一子（中村）

▼角一子（中村）

▼角一子（中村）

▼角一子（中村）

▼角一子（中村）

その他

▼宮崎邦彦・喜久子（島原市）

▼濱本助治（西里）

▼修行浪江（久田道）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

▼小島倉治（豆酸瀬）

あなたの寄付が地域の福祉に役立てられます



お詫びと訂正

6月発行「No.23」で誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

- 7ページ 御寄付御礼（峰地区）
- 誤（亡・國分善治）
- 正（亡・國分喜治）



お知らせ



● 無料法律相談開催予定(9月~12月) ●

月 日	会 場	担当弁護士事務所
9月29日(水)	上対馬町地域福祉センター	法テラス対馬法律事務所
10月 6日(水)	対馬市交流センター (厳原)	対馬ひまわり基金法律事務所
10月20日(水)	対馬市総合福祉保健センター (美津島)	法テラス対馬法律事務所
10月27日(水)	峰町保健福祉センター	対馬ひまわり基金法律事務所
11月10日(水)	豊玉町福祉センター	法テラス対馬法律事務所
11月17日(水)	対馬市総合福祉保健センター (美津島)	対馬ひまわり基金法律事務所
11月24日(水)	上県町地域福祉センター	対馬ひまわり基金法律事務所
12月 1日(水)	対馬市交流センター (厳原)	対馬ひまわり基金法律事務所
12月 8日(水)	豊玉町福祉センター	法テラス対馬法律事務所
12月15日(水)	対馬市総合福祉保健センター (美津島)	対馬ひまわり基金法律事務所

* 開催時間は、午後1時~4時まで

* 相談を希望される方は、必ず事前(前日の午後4時まで)に予約をお願いいたします。

予約・お問い合わせは、対馬市社会福祉協議会 本所または各支所へ



あいさつ+1(プラスワン)コーナー

昨年11月に豊玉・峰管内で実施いたしましたあいさつ+1(プラスワン)運動にご協力いただいた方々のアンケートをご紹介します。

大変良いことだと思います。子どもたちは校内よりも校外でのあいさつが下手だと保護者や地域の皆様から聞くことがあります。地域みんなで「あいさつ+1」をして心のぬくもりと安心感、対馬に生まれて良かったという幸せを感じさせたいです。



長崎県内社会福祉協議会

マスコットキャラクター募集!

募集期間
7/20(火)~
9/30(木)



県内の社会福祉協議会(通称:「社協」)が、より地域の方たちに愛され一緒に活動していくために、まずは「多くの方に社協を知って欲しい!」、そして「地域の人により親しみを持って欲しい!」という想いから、この度「社協」のマスコットキャラクターを募集することにしました。ぜひご応募ください!

- ★応募資格…長崎県在住の方、長崎県出身の方、長崎を好きな方などなたでも応募できます。(小さなお子様から、高齢の方まで、プロ・アマ、個人・団体など参加は自由です)
- ★応募方法…対馬市社会福祉協議会及び各支所に備え付けの応募用紙、またはA4サイズの白色用紙に、愛称と必要事項(名前又は団体名・フリガナ・年齢・住所・連絡先(電話番号)・学校または所属先名・デザイン及び愛称に対するコメント)を必ず記載し作品と併せて下記まで提出ください。

問い合わせ先…対馬市社会福祉協議会 総務・企画班 ☎0920-58-1432

厳原支所 ☎52-1169 峰支所 ☎83-0294 上対馬支所 ☎86-3841
美津島支所 ☎54-2429 上県支所 ☎84-2168
メールアドレス tsushima-shakyo@oregano.ocn.ne.jp



「ラジオ体操??」

どんな夏休みでした?真っ黒に日焼けして朝から晩まで遊び疲れて、夜は爆睡。夏休みの宿題は最後の1週間に片付ける…そんなこんなで終わった夏休み。

夏休みと言えば「ラジオ体操」。毎朝、眠たい目をこすりながら6時30分までに集合して、ラジオの声に「健やかな夢を〜」私の地区でも6時30分からラジオ体操が行われています。6時20分くらいになると走って集合場所へ行く子ども、お母さんに手を引かれながら行く子どもを見かけたりします。子どもも必死なら親も必死って感じですね。

でも最近は、ラジオ体操を行わない地区、6時30分ではなく7時から行う地区と様々です。土日は休み、お盆までとか色々あるそうです。25年前は草履ではなく靴を履いてラジオ体操に行って、終わったらグラウンドを走ったりフットボールの練習をしたり、色々していた記憶があります。

その後は、そのままカブトムシを探しに行ったりセミ採りに行ったり、6時過ぎに家を出て、8時近くに帰っていたような。夏休みの宿題もせず遊んでいたような、そんな夏休み。

あー、懐かしい。子どもと一緒にラジオ体操に行く日は何年後かな??

ラジオ体操から始まる地域のつながり、子どもだけじゃなく保護者だけじゃなく、地域の高齢者から若男女まで。早起き1つで、顔が見える地域、顔が分かる地域へと変わるキッカケ。夏休み恒例行事に地域総出の「ラジオ体操」来年は早起きするぞー!!

皆さまからの声をお待ちしています

社協だよりに対するご質問やその他、何かございましたら下記までご連絡ください。

〈連絡先〉 TEL 0920-58-1432 FAX 0920-58-1183
E-mail tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp



この広報誌は、皆様から寄せられた会費並びに共同募金配分金で作られています。

この用紙は地球環境保護のため再生紙を利用しています。